

Introduction

～ まちの人紹介 ～



ホテル日の出岬

た か は し
高橋

れ ん
蓮さん



今回、まちの人紹介の取材に応じてくれたのは、今年の3月に紋別高校を卒業し、4月からホテル日の出岬に勤務する紋別市出身の高橋蓮さん。現在は、フロント業務のほかにレストラン業務などを行っています。ホテル日の出岬で働くこうと思っただけに、聞いてみると「親戚が雄武町に住んでいることもあって、小さいときからホテル日の出岬にはよく来ていて、慣れ親しんでいたホテル日の出岬で働きたいという気持ちがあったからです」と話してくれました。

「バイト経験などないまま初めてのサービス業で、覚えることも多く、お盆時期などは多くのお客様がいっぱいだったので大変でした。しかし、その分やりがいもあり、お客様から『ありがとう』と感謝の言葉を言われたときは、この仕事に就いて良かったと感じます」と仕事に対するやりがいを語っています。

これからの目標について聞いてみると「お客様に気持ち良くホテルを使っただけのことではなく、少しでも早く仕事を覚えて、きめ細やかなサービスを提供できるように頑張ります」と仕事に対する熱意が感じられました。

最後に趣味について聞いてみると「最近では『TRPG』という人と会話をしながらサイコロなどを使ってさまざまなシナリオを進めるゲームにはまっていて、一緒にプレイしてくれる人を募集中です」と笑顔で話してくれました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生き、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生き、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

❖編集後記

Editor's note

▼今年は8月に入り、気温が30度を超えて夏真っ盛りかと思えば、翌日には20度に下がったり、蒸し風呂になったかのような湿度になったりと気温の変化に体調が悪くなってしまそうです。ただ、それでも共通するのは汗などによる脱水だと思しますので、気温に合わせた格好をしつつ小まめな水分補給を心掛けましょう。（松井）